

第3章 パークアンドライドの実施

3-1 パークアンドライドの概要

○対策の概要

- ・平成21年度は、観光地への自動車の流入抑制を図るため、臨時のパークアンドライド駐車場を京都市内の4エリア7駐車場に設置した。
- ・過年度から実施している6エリア7駐車場に加え、周辺自治体や民間駐車場等と連携し、新たに天神川四条エリア、亀岡エリア、大山崎エリアにおいてパークアンドライドを実施した。大津エリアにおいても、新たに滋賀県営大津港駐車場との連携を行った。また、大型商業施設や民間駐車場等の協力を得て、パークアンドライドを11月の1箇月間にわたって実施した。
- ・天神川四条エリアの臨時駐車場から嵐電天神川駅及び地下鉄太秦天神川駅まで電気自動車（EV）を用いたシャトル車を運行した。
- ・京大桂キャンパスにおいても、ジャンボタクシー2台による阪急桂駅までの送迎を実施した。

○実施期間

臨時駐車場：11月21日（土）、22日（日）、23日（月・祝）、28日（土）、29日（日）
 9:00～18:00 ※京都南エリアは20:00まで
 通年実施駐車場・11月中実施駐車場（大型商業施設等）：11月中 全日

表 3-1-1 平成21年度パークアンドライド駐車可能台数一覧

○臨時駐車場

エリア名称	駐車場名称	最寄駅	駐車可能台数
京都市南エリア	京都運輸支局駐車場	地下鉄いなほ橋駅	320台
	伏見稲荷大社第3駐車場		
桂エリア	京都大学ローム記念館駐車場	阪急桂駅	100台
西大路三条エリア	島津製作所駐車場	嵐電西大路三条駅	100台
	上下水道局水道管路管理センター駐車場	地下鉄太秦天神川駅、嵐電天神川駅	
天神川四条エリア	三菱自動車工業パワートレイン製作所駐車場	地下鉄太秦天神川駅、嵐電天神川駅	110台
	日新電機駐車場		
駐車可能台数			630台

○11月中実施駐車場(大型商業施設等)

エリア名称	駐車場名称	最寄駅	駐車可能台数
山科エリア	西友山科店第2駐車場	地下鉄東野駅	20台
	西友山科店第3駐車場		
	西友山科店第4駐車場		
伏見エリア	グルメシティ近畿山科店駐車場	地下鉄柳辻駅	100台
	イトーヨーカドー六地蔵店駐車場	地下鉄・JR・京阪六地蔵駅	300台
亀岡エリア	伏見港公園駐車場	京阪中書島駅	100台
	亀岡サティ駐車場	JR亀岡駅	20台
	西友亀岡店駐車場		40台
タイムズ亀岡	79台		
駐車可能台数			659台

○通年実施駐車場

エリア名称	駐車場名称	最寄駅	駐車可能台数
丹波口エリア	京都市サテライトパーク駐車場	JR丹波口駅	280台
大津エリア	大津市浜大津公共駐車場	京阪浜大津駅	247台
	明日都浜大津公共駐車場		381台
	浜大津臨時駐車場※		160台
	大津港駐車場		151台
京阪橋本エリア	橋本駅前駐車場	京阪橋本駅	273台
長岡京エリア	長岡京市営長岡京駅西駐車場	JR長岡京駅	391台
大山崎エリア	大山崎町営JR駅前自動車駐車場	JR山崎駅	52台
	大山崎町営阪急駅前自動車駐車場	阪急大山崎駅	39台
山科エリア	ラクト駐車場(京都市山科駅前駐車場)	地下鉄・JR・京阪山科駅	40台
伏見エリア	京都市醍醐駐車場	地下鉄醍醐駅	30台
駐車可能台数			2,044台

※は平成21年度新規開設箇所(合計651台)

※浜大津臨時駐車場は、11/21, 22, 23のみ開設

駐車可能台数合計 3,333台

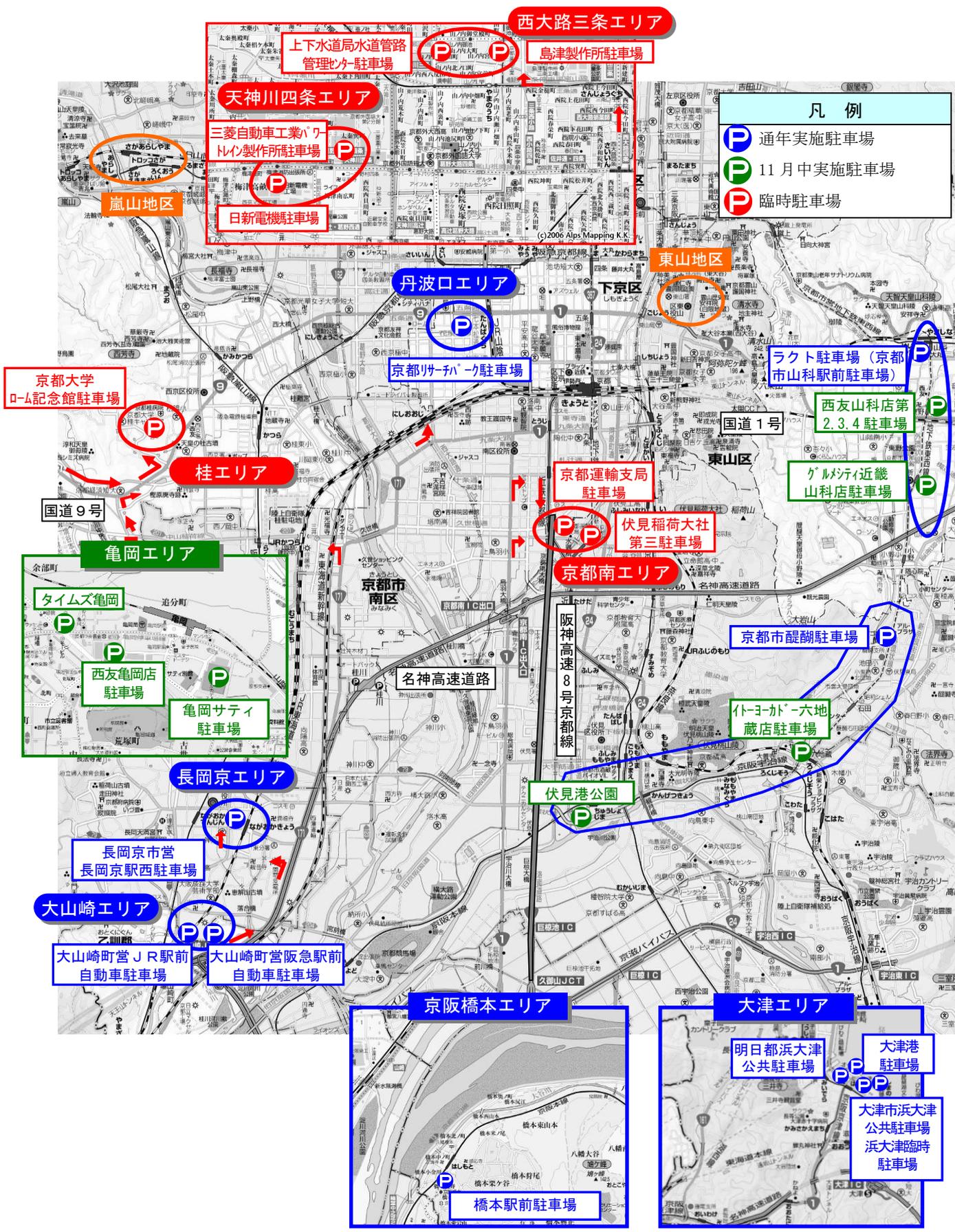


図 3-1-1 京都市及び周辺地域のパークアンドライド駐車場



天神川四条エリア
三菱自動車工業パワートレイン製作所駐車場



天神川四条エリア 日新電機駐車場



西大路三条エリア
上下水道局水道管路管理センター駐車場



西大路三条エリア 島津製作所駐車場



桂エリア 京都大学ローム記念館駐車場



京都南エリア 京都運輸支局駐車場

写真 3-1-1 当日の利用状況



天神川四条エリア
三菱自動車工業パワートレイン製作所駐車場



京都南エリア 京都運輸支局駐車場

写真 3-1-2 当日の受付状況

3-2 交通対策期間中のパークアンドライド広報実施状況

- ・パークアンドライド駐車場の周辺をはじめ、京都市内及び市周辺部の76箇所に、広域案内看板・横断幕を設置したほか、駐車場入口には、目印となるのぼりを設置した。
- ・京都府警が所管する交通情報板に臨時交通規制の実施状況を、京都国道事務所が所管する道路情報板にパークアンドライド情報を掲出するなど、京都市内及び周辺道路における電光掲示板を活用した交通情報の提供を行った。



写真3-2-1 パークアンドライド駐車場周辺の案内看板・横断幕・のぼりの設置状況

3-3 パークアンドライドの利用状況

- ・京都市内外8エリア12駐車場の5日間の利用台数は5,019台である。
- ・京都市内の臨時パークアンドライド駐車場については、平成20年度を約200台、京都市外のパークアンドライド駐車場については、約900台上回る利用台数となっている。市外での利用台数は18年度の約3倍に増加している。
- ・京都市内でのパークアンドライド利用台数の増加は、京都南エリアの運営を担当している本市文化市民局サービス事業課が、国道24号線沿いを中心とする20箇所に、パークアンドライドの周知看板を設置し、自動車の積極的な誘導を図ったことによるもので、京都市内の臨時パークアンドライド駐車場全利用台数の58%を占める結果となった。

表 3-3-1 平成 21 年度のパークアンドライド利用台数集計表

(単位：台)

		21日 (土)	22日 (日)	23日 (祝)	28日 (土)	29日 (日)	計
京都市内	京都南エリア	150	188	150	167	124	779
	桂エリア	12	26	15	6	10	69
	西大路三条エリア	41	67	65	74	63	310
	天神川四条エリア	23	37	17	59	44	180
	丹波口エリア	74	96	35	68	46	319
	利用台数計	300	414	282	374	287	1,657
京都市外	大津市エリア	431	417	380	387	251	1,866
	長岡京市エリア	63	61	61	68	66	319
	京阪橋本エリア	234	277	194	245	227	1,177
	利用台数計	728	755	635	700	544	3,362
						総合計	5,019

山科エリア、伏見エリア、大山崎エリア、亀岡エリア、大津港駐車場は、
パークアンドライド駐車と通常の駐車との区別不可

表 3-3-2 【参考資料】平成 20 年度のパークアンドライド利用台数集計表

(単位：台)

		22日 (土)	23日 (日)	24日 (月・休)	29日 (土)	30日 (日)	計
京都市内	京都南エリア	137	246	39	74	70	566
	桂エリア	13	32	11	5	11	72
	西大路三条エリア	85	110	37	54	90	376
	丹波口エリア	70	160	70	62	46	408
	利用台数計	305	548	157	195	217	1,422
京都市外	大津市エリア	327	378	132	207	192	1,236
	長岡京市エリア	11	38	19	7	17	92
	京阪橋本エリア	194	281	186	224	236	1,121
	利用台数計	532	697	337	438	209	2,449
						総合計	3,871

3-4 対策実施に係る分析・評価

■嵐山・東山地区への自動車の流入抑制効果

- ・京都市内パークアンドライド利用者を対象にしたアンケートの結果を見ると、利用者のうち、約32%が東山地区を目的地としており、約21%が山嵐地区を目的地としている。
- ・京都市内、京都市外パークアンドライドの利用者の内訳を見ると、京都市外パークアンドライドの利用台数が年々増加していることから、京都市内及び観光地への自家用車の流入抑制効果が高まってきているものと考えられる。

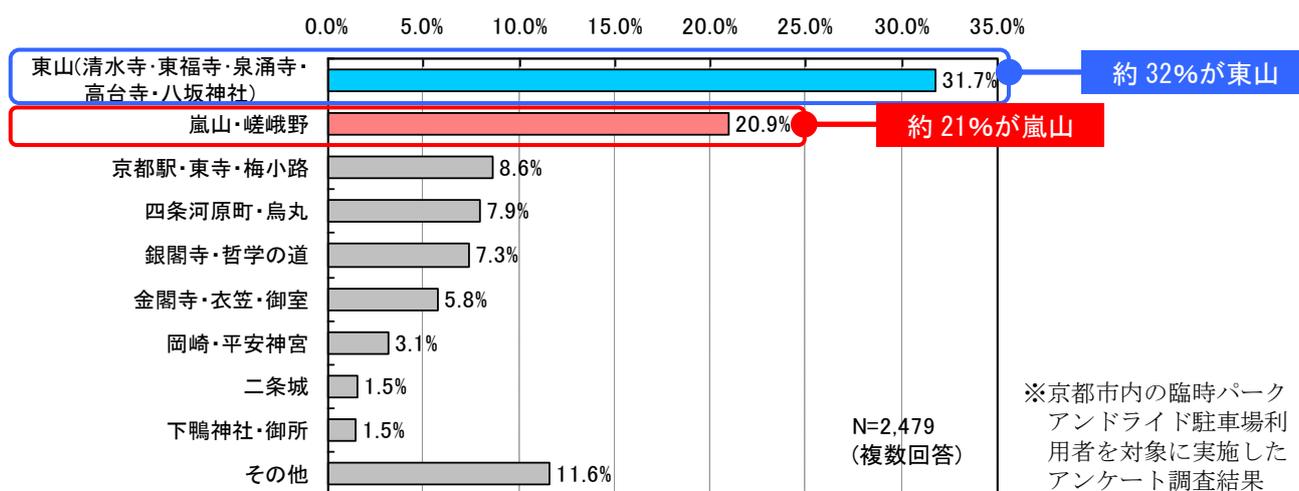


図 3-4-1 京都市の臨時パークアンドライド利用者の目的地

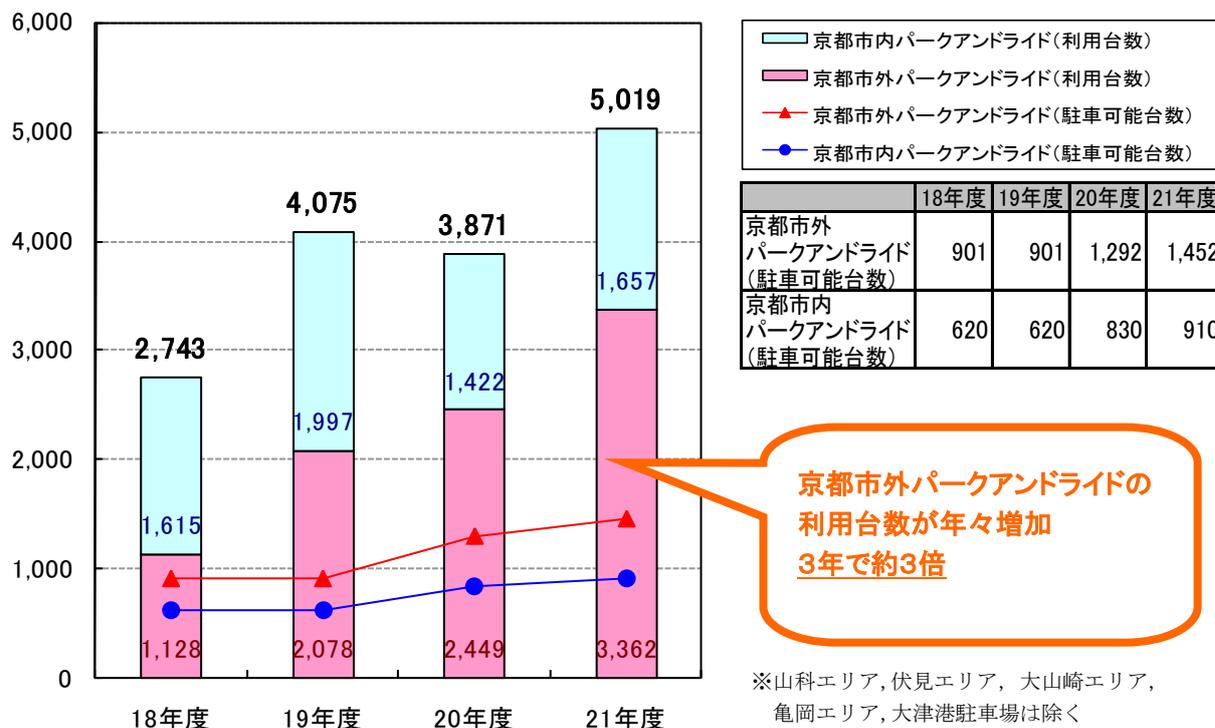
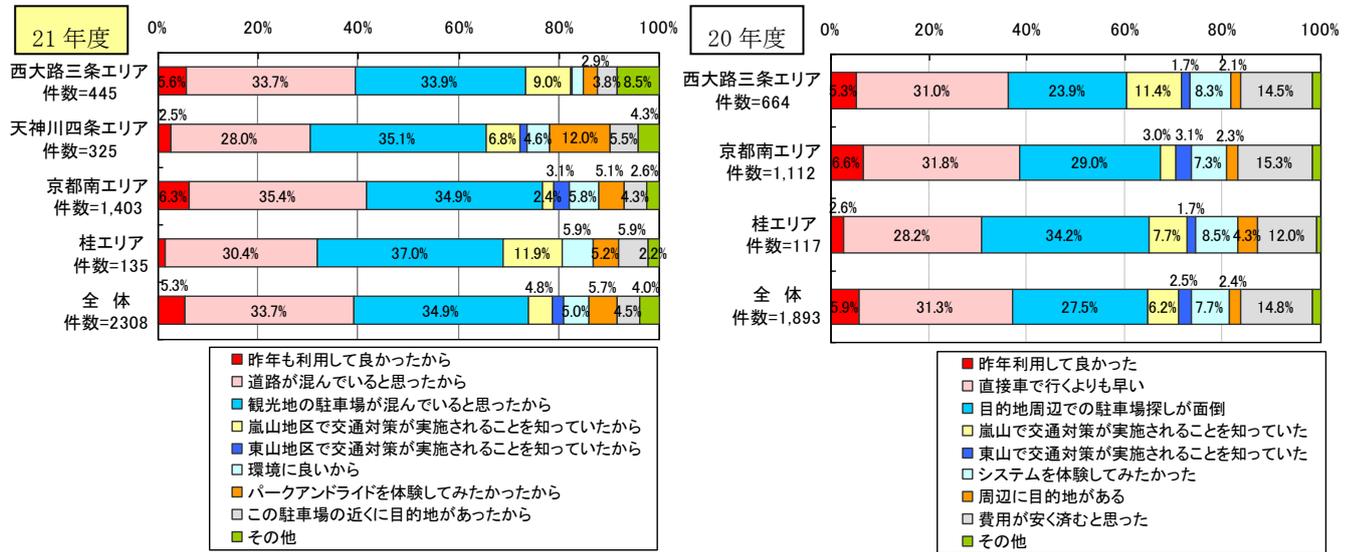


図 3-4-2 パークアンドライド駐車場の利用台数の変化

■パークアンドライドの評価（市内臨時パークアンドライド利用者に対するアンケート調査結果から）

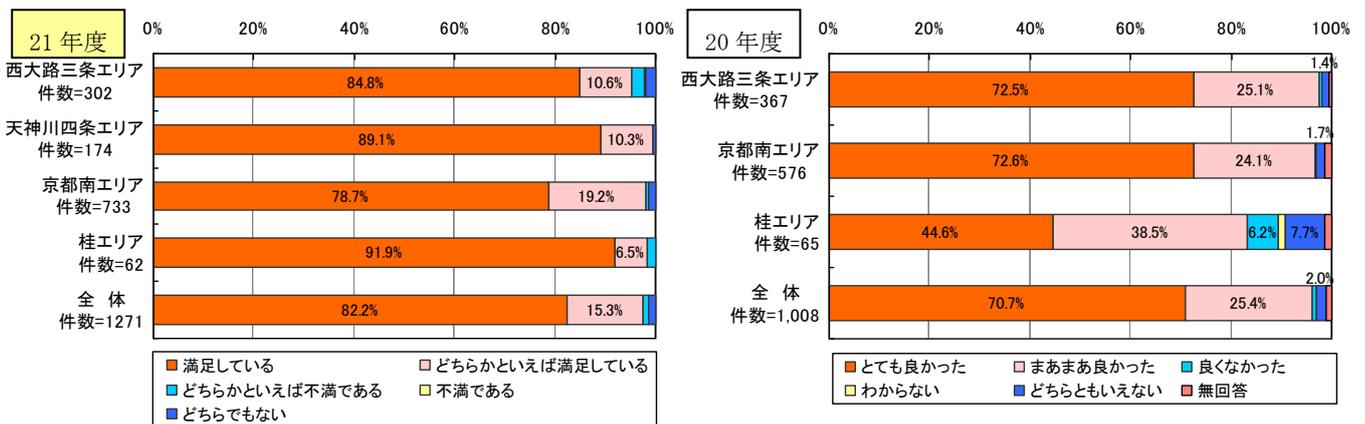
○パークアンドライド駐車場を利用した理由について（複数回答）

・パークアンドライドを利用した理由としては、「道路が混んでいると思ったから」、「観光地の駐車場が混んでいると思ったから」が6割～7割を占めている。この2つの理由が、21年度は約69%で20年度の約59%から10%増加している。これは、京都市内の観光シーズンの交通状況の広報の効果が表れたとみることができる。特に、京都南エリアでの利用者にその傾向が顕著である。



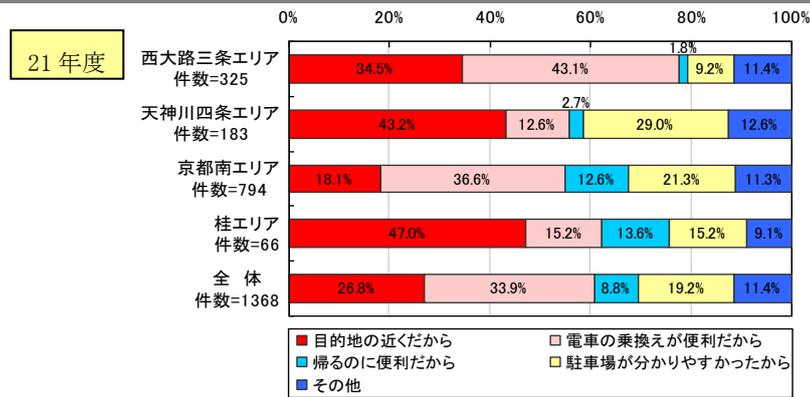
○パークアンドライド駐車場の評価について

・パークアンドライド駐車場の評価としては、全体で9割以上の利用者が「満足している」、「どちらかと言えば満足している」と回答しており、「満足している」の割合は20年度よりも増加している。



○パークアンドライド駐車場の選択理由について(複数回答)

・パークアンドライド駐車場の選択理由については、観光地に近いほど「目的地の近くだから」と回答しており、「電車の乗り換えが便利だから」との回答も多い。特に、「西大路三条エリア」、「京都南エリア」では、電車の乗り換えが便利の回答が多い。



○パークアンドライド駐車場認知のきっかけについて(複数回答)

・パークアンドライド駐車場の認知のきっかけは、どの駐車場も圧倒的に「インターネット」での認知が多い。

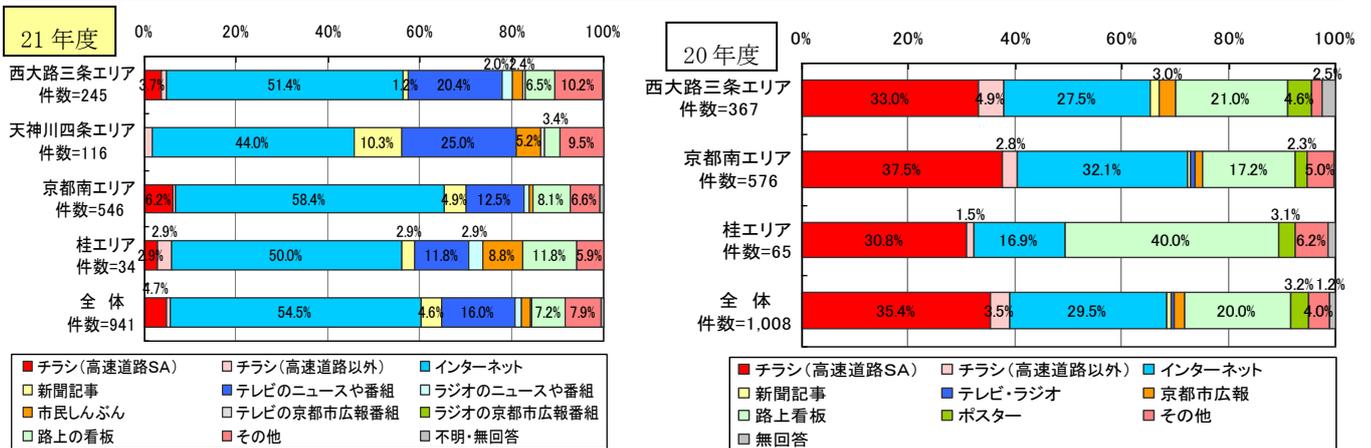


図 3-4-3 パークアンドライド利用者アンケートの結果

■今後の課題

- ・京都市内の観光シーズン最盛期の交通渋滞の状況及びパークアンドライドについては、事前広報に一定の効果がでている。引き続き、事前広報・PRに一層の工夫を凝らし、更なる認知向上を図っていく必要がある。
- ・京都市内臨時パークアンドライドについては、一定の効果がでているが利用台数が低調な箇所もあるので、駅に近接するなど、効果的な開設場所を検討する必要がある。
- ・京都市外パークアンドライドについては、利用台数が増加しており、認知状況の向上などの成果が現れている。今後、民間駐車場や周辺自治体との更なる連携の強化を図り、周辺地域の場所の増加等京都市内への観光客の自動車の流入抑制効果を向上させていく必要がある。
- ・脱「クルマ中心」社会の実現に向けては、出発地からの公共交通利用を促す取組も一層の充実を図ることが重要である。

■今後の対策

- ・課題を踏まえ、駅に近接する駐車場の確保や、携帯電話でパークアンドライド駐車場を検索できる携帯版ホームページを3月6日から開設するなど、パークアンドライドの事前広報・PRの更なる充実を図る。
- ・パークアンドライドの実施地域の拡大を図るとともに、効率的・効果的な運営を検討する。
- ・自動車利用から公共交通利用への自発的な転換を促すため、京都市が展開する「スローライフ京都(モビリティ・マネジメント)」との連携を強化する。

【参考】電気自動車を活用したシャトル車の運行について

○ 天神川四条エリアの実施概要

・実施目的

電気自動車（EV）等の次世代自動車普及促進の一環として、観光客への電気自動車の体験乗車とともに、二酸化炭素削減と交通負荷低減のため、パークアンドライドのシャトル車として電気自動車を導入し、観光と環境モデル都市・京都ならではの実証実験を行う。

・実施日時

平成21年11月21日（土）22日（日）23日（月・祝）、28日（土）、29日（日）
午前9時から午後6時まで（※23日（日・祝）は、日新電機（株）駐車場のみ開設）

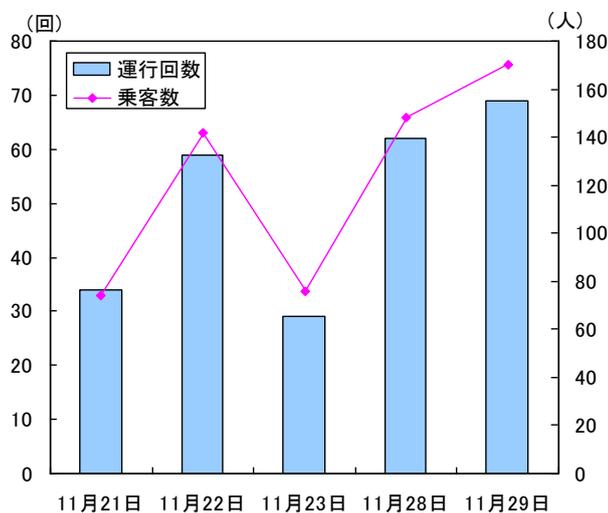
・シャトル車

電気自動車5台 … 乗車人数最大3名（第二種自動車運転免許証保持者1名が同乗）
ジャンボタクシー1台

・コース

日新電機駐車場及び三菱自動車工業パワートレイン製作所駐車場～天神川通
～サンサ右京（地下鉄太秦天神川駅、嵐電天神川駅）

・料金：無料



※11/23 は三菱パワートレイン製作所の利用がないため電気自動車の稼働は3台。

図 3-4-4 シャトル車運行回数と乗客数の推移

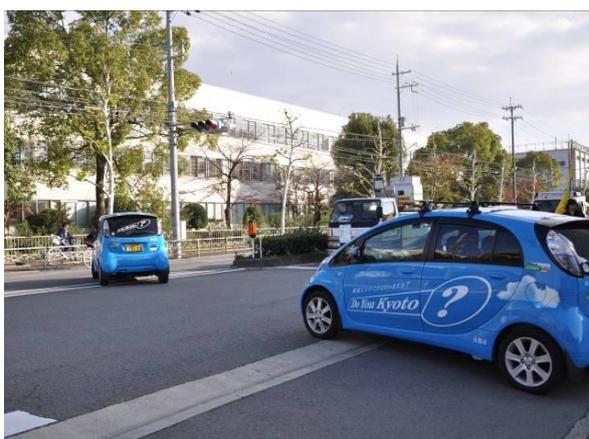


写真 3-4-1 シャトル車の運行の様子

■ 対策の効果

- ・EVシャトル車の運行回数は5日間で合計253回、利用客は合計で610名
- ・同等のガソリン車を使用した場合に比べて、電気自動車使用によるCO₂削減量は、115.4キログラムとなった。

